

私たちが暮らすまちだから

一人ひとりが正しいごみ分別を



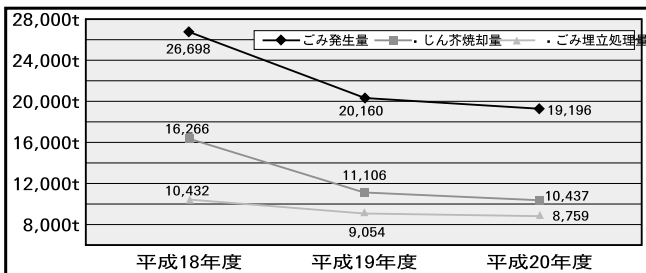
根室市のごみの発生量（収集ごみおよび直搬ごみに産業廃棄物を加えた量）は、平成20年度で19,196トンとなっています。平成18年度や平成19年度と比較すると減少傾向になっているものの、処理施設別で、じん芥焼却場とごみ埋立処理場の減少量を比較すると、ごみ埋立処理場の減少量は小さいものとなっています。平成11年に供用を開始した現在のごみ埋立処分場への運ばれる不燃ごみは、ここ数年は減少傾向にあります。予断を許さない状況になっています。現在のごみ埋立処理場を、1年でも長く使用する

ことが今後の大きな課題であり、ごみの減量化とリサイクルは、今以上に避けては通れない問題となっています。

そのためにも、市民皆さんに“ごみの分け方と出し方”を今一度見直していただき、行政と一体となった取り組みが求められています。

今号では「ごみの分け方・出し方検定」を通して、正しいごみの分別方法と収集の仕組みを理解するとともに、一人ひとりがモラルと責任をもって、美しいまちを守りましょう。

—— 根室市のごみ発生量と処理施設別処理量 ——



	平成20年度 (A)	平成19年度 (B)	差 引 (A)-(B)	平成18年度 (C)	差 引 (A)-(C)
ごみ発生量 (t)	19,196	20,160	△964	26,698	△7,502
収集ごみ (t)	10,109	10,443	△334	11,275	△1,166
直搬ごみ (t)	4,947	5,503	△556	11,238	△6,291
産業廃棄物 (t)	4,140	4,214	△74	4,185	△45
じん芥焼却場 (t)	10,437	11,106	△669	16,266	△5,829
ごみ埋立処理場 (t)	8,759	9,054	△296	10,432	△1,673

A 粗大ごみの定義は、市指定ごみ袋の大に入らないごみであることをいいます。
代表的なものとして家具類（机・ソファ・テーブル・タンス・ベッドなど）、台所用品（ガス台・ガステーブル・湯沸し器など）、家電製品（ステレオ・電子レンジ・掃除機など）、その他（スキー・

Q2 「粗大ごみ」って、どんなごみのこと？
A 市指定ごみ袋の大（40ℓ）に入らないごみです

また、コンポスト容器で花畑などの肥料を作り再利用に努めてください。
そのほか、生ごみについても燃やせるごみとして処理していただきますが、出すときには水気を十分に切ってください。
紙類についても燃やせるごみとして処理していただきますが、新聞・雑誌類は、町内会等で実施している資源回収にご協力ください。

自転車・じゅうたんなど）があります。ただし、家電製品の中で、電子レンジや掃除機などが市指定ごみ袋の大に入るとして出してください。
家電製品のうち、次の7品目については【家電リサイクル法】により、家電販売店（協力店）等有料で回収す

Q1 家庭から出る貝殻や紙オムツは、燃やせるごみ？燃やせないごみ？
A 燃やせるごみです

一般家庭から出る少量の貝殻は、燃やせるごみとして処理していただきます。紙オムツについては、汚物部分をトイレなどで処理した後、燃やせるごみとして処理をしています。
めましよう。コンポスト購入の際には、助成制度が利用できます。助成は1家庭2個分までで、1個につき屋外用3千円、屋内用千円の額が助成されます。

ごみの分け方・出し方検定